

報道関係者各位

2021年7月9日

業界初！足場 DX で安全管理を効率化 MR を使った足場安全教育コンテンツを共同開発

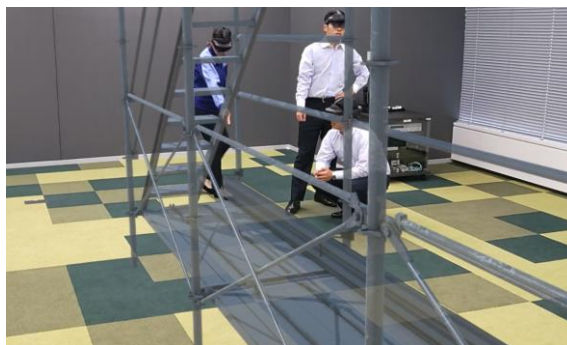
株式会社 杉孝（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：杉山 信夫）と株式会社 積木製作（本社：東京都墨田区 代表取締役社長：城戸 太郎）は、お客様の安全管理業務を効率化することを目的とし、屋内でも足場の安全点検訓練ができる「SUGIKO MR 足場安全教育コンテンツ」を業界で初めて共同開発し、今年の春よりサービスを開始しました。今回は MR（※1）デバイスの Microsoft「HoloLens2」を用いて、SUGIKO で作成した足場 BIM データを取り込み、より現実に近いモデルを製作しました。

平成 27 年の法令改正では、建設現場の安全管理の一環である足場点検が強化されましたが、知識や経験が無ければ点検を行うことはできず、人手不足によりそれらを十分に継承することができなくなっていることが現場課題の一つとなっています。この課題を解消するため、屋外等でおお客様の敷地を借り、実際の足場を組立て、お客様向けに「足場の点検訓練」として教育のお手伝いを実施してきましたが、MR コンテンツを用いることで足場の運搬・組立・解体が不要となり、場所を確保していただくお客様側の手間削減、天候などの環境に左右されないなど、手軽に安全教育を受けていただく事が可能となりました。

この MR コンテンツは、6 人同時接続による MR 教育システムで、講師と 5 人の受講者が同一の 3D モデルを共有しながら、足場点検の方法や不安全箇所を探す訓練などを事務所にいながら手軽に受けていただくことができます。今後も、実際に足場を組み立てて行う足場点検訓練も行いながら、現場の効率化や生産性の向上などを目指し、時代に沿った新たな付加価値を提供できるよう足場 DX に取り組んでいきます。



Microsoft「HoloLens2」



足場安全訓練の様子

【概要】

コンテンツ名：「SUGIKO MR 足場安全教育コンテンツ」

システム特徴：

- ・ 6 人同時接続で 3D モデルを共有することが可能（講師 1：受講者 5）
- ・ 新入社員や足場点検の経験が少ない方向け
- ・ 実寸大のモデルで足場点検のポイントを習得、脚立や作業台の適正使用を習得
- ・ 3D キャラクターによる災害事例の体感
- ・ MR デバイス上で災害事例 CG 動画の再生が可能
- ・ 3D モデルのスケール変更でデジタル模型としても活用可能
- ・ 機材サイズの計測、点検箇所リストとスコアの表示

【※1／お問合せ／SUGIKO MR 足場安全教育受講イメージ】

<別紙 1 >

以上

<別紙1>

【※1】

MRとはMixed Reality（複合現実）の略称で、現実世界（視野全体）に仮想の情報を重ね合わせた表現で、ヘッドマウントディスプレイやメガネ（グラス）などの機器を通して見ることができる。一般的には、指などのジェスチャーで空間に現れたパネルなどを触って操作をする。複数人で情報を共有でき、説明や協力作業に向いている。

【お問合せ】

プレスリリースに関するお問合せ

株式会社 杉孝

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町 1-7 横浜ダイヤビルディング 14F

TEL：045-444-0835 FAX:045-444-0836 URL:<https://www.sugiko.co.jp/>

E-MAIL：s-fuke@sugiko.co.jp 携帯：090-9017-8667 広報担当：福家（ふけ）

SUGIKO MR 足場安全教育コンテンツに関するお問合せ

株式会社 杉孝 営業本部

TEL:050-3539-4071 E-MAIL:webmaster@sugiko.co.jp

MR 制作に関するお問合せ

株式会社 積木製作

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 2-14-7 錦糸町サンライズビル 9F

TEL：03-6666-9220 URL:<http://tsumikiseisaku.com>

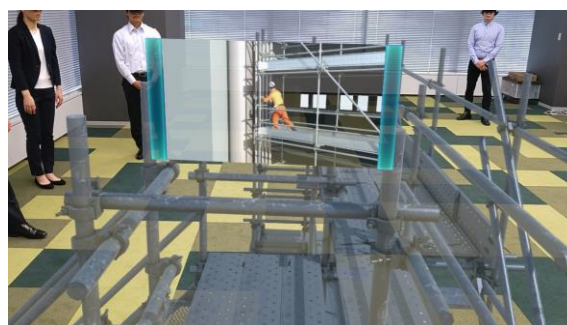
【SUGIKO MR 足場安全教育受講イメージ】



足場の安全点検



可搬式作業台の組立確認



デバイス上でCG動画再生



デジタル模型



3Dキャラクターを使った災害事例